

大立仮設ニュース

平成 23 年 12 月 5 日発行第 3 号

☆11 月中の支援をうけた団体・ボランティア活動の報告☆

11 月 4 日町田レクレーション研究会が 2 回目の訪問で大勢の子供達が参加してくれました。また 6 日には福井県の鯖江市、同観光協会、商工会議所共催の大規模な炊出しのイベントが行われ鯖江名物のおろし蕎麦、ホットドッグやホットケーキ等の提供していただき大いに賑わった一日でした。その上眼鏡生産の国内 9 割を占めることから老眼鏡の提供を受けました。市役所東側斜面には 500 本のツツジの植栽もおこなわれました。8 日には 10 月に朝食の提供を受けた東京の有名シェフ河田勝彦氏一行に今回は夕食のもてなしをうけ相も変わらずの大人気でした。13 日には 7 号棟 3 号室を待機所として利用しはじめた NPO「モヤイ」様が仮設の皆さんと交流親睦を図りたいとのことでお茶っこ会を談話室にて催されました。翌 14 日は(株) 東亜リース様主催の芋煮会が仮設住民の参加で大いに盛り上がりました。自社栽培の食材を持参しての提供で又自社制作の芋焼き機械をもちより焼き芋も出来たてを頬張る事ができました。15 日はスポーツトレーナー諸氏による支援物資の配布が行われました。今回は近所の皆さんも参加されました。19 日には「サンサンの会」様のご紹介のマッサージの提供を受け 20 名以上が体験しました。21 日はなつかしの歌声サロンへの集いが行われました。11 月も沢山の方々のご支援を賜りました。感謝の念に絶えません。

☆11 月フォトグラフ☆



＝河田シェフ提供のホットドッグ調理の一場面＝

○支援員として 3 ヶ月を振り返って○

9 月から大立仮設住宅に常駐して早 3 ヶ月がたちました。この間団地内の見回りやいろいろなイベントに携わってきましたが皆様に本当にお役に立っているのか自問自答しているところです。いろいろな不備やらで不満なことも多々あったと思いますが日々努力してなお一層皆様の暮らしのお役に立てるよう精一杯がんばって参りますのでご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

支援員一同□

□追記□

11 月 17 日には兵庫県神戸市の自民党県議団 19 名 ■■■■■■をはじめ仮設入居者を激励訪問されました。同日静岡県川名様が同じく鈴木様を訪問されトイレトペーパーと拡声器の物資の提供を受けました。チャイルドファンドの協力で住民による干し柿作りも行なわれつきました。又、風除室も作って頂きました。